

○今回は、14日の市総合体育大会壮行会での話を載せます。

選手の皆さん、市総体を間近に控えて、今、の気持ちはどうでしょうか？

「よし、やってやるぞ」「絶対に勝つ」「自己ベストを出す」など気持ちが高ぶっていると思います。その気持ちを明日の試合でぶつけてください。

一方で、「相手が強そうだ」「失敗したらどうしよう」など、少しの不安が心をよぎっている人がいるかもしれません。大舞台を前に不安になるのは当たり前のことです。

不安を感じている人は、あと2日の練習の中で、できる準備をして試合に臨んでください。

私は、これまで、市や県の選手権などで、いくつかの部の試合の様子を見せてもらいました。授業の時などに見せる姿とは、また違って、声をかけ、励ましあったり、相手と激しくぶつかり合ったり、ミスをカバーしあったり、本気で悔しがったり、喜び合ったりする姿、高い技術力やチーム力に、驚かされました。

あらためて、一つのことに真剣に取り組む姿や戦う姿は「かっこいいな」と感じましたし、皆さんの姿を誇らしく思いました。

市総合体育大会を目指して頑張ってきた皆さんに、私から、言葉を贈りたいと思います。

ベーブ・ルースという野球選手の言葉ですが、皆さんはベーブ・ルースという名前を聞いたことがありますか。

ベーブ・ルースはアメリカのメジャーリーガーで、100年以上前に活躍した選手です。

最近では、二刀流の大谷翔平選手と比較されるので、名前を耳にした人もいないかもしれません。

昨年度、大谷選手が104年ぶりに記録を破るまでは、メジャーリーガー唯一の「同一シーズンに、二桁勝利と二桁本塁打」を達成した選手で、生涯で700本以上のホームランも打っていて、「野球の神様」と言われています。そのベーブ・ルースが言ったのが、

Its difficult to beat a person who never gives up

(あきらめない人を打ち負かすことは難しい)

というものです。

三年生は、市総体が最後の試合になる人もいないかもしれません。

一・二年生にとっては、3年生と一緒に戦うことができる最後の機会になるかもしれません。

正々堂々 最後まであきらめずに全力で戦ってきてください

大会について行けない部員の人もいると思います。これから2日間の最終練習も含め、全力でのサポートをお願いします。

最後に、もう一つ、大会に行く全ての皆さんにお願いがあります。

それは、**西中生としての誇りをもって行動**することです。

いつも皆さんが学校生活の中で行っている、さわやかな挨拶や、さらには、会場での整理整頓や後片付け、大会運営の補助などを全力で行ってください。

「試合で戦う姿」と「戦う選手を応援・サポートする姿」の両方で、「西中、ここにあり」を示してきてください。心より、健闘を祈ります。

壮行会の後半で行われた応援委員による応援も素晴らしいものでした。

紙面を借りて、応援委員の皆さんにお礼を言いたいと思います。

“気迫のこもった応援をありがとうございました。”

多くの選手が勇気づけられたことと思います”

